

# パーソナルデータの適正な利活用の在り方に関する 実態調査

事例集 サマリ

---

株式会社野村総合研究所

ICTメディア・サービス産業コンサルティング部

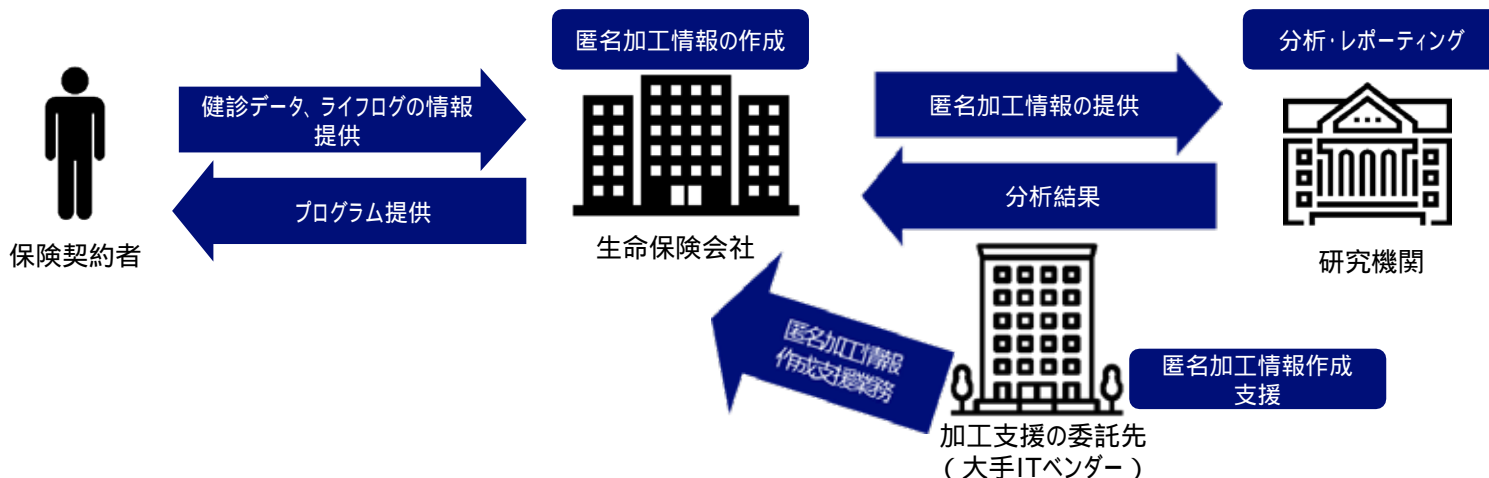
2020年3月

## 事例集 サマリ

- n 事例 1 生命保険会社による健康データ等の利活用
- n 事例 2 医療DB事業者による医療データの利活用
- n 事例 3 製薬企業による医療データの利活用
- n 事例 4 不動産開発事業者によるポイントカードデータの利活用
- n 事例 5 住宅事業者による電力データの提供

# 事例 1 生命保険会社による健康データ等の利活用事例

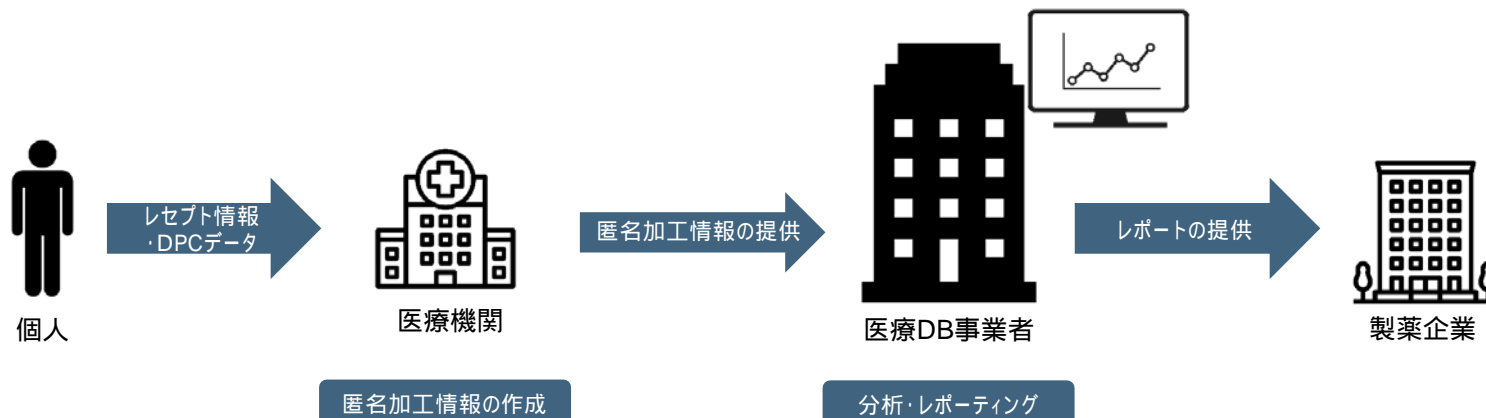
- 生命保険会社が保険商品等を通じて収集した健診データ等を匿名加工し、外部研究機関に第三者提供し共同研究を行っている。
- なお、加工にあたっては外部のITベンダーに加工支援業務を委託した。



匿名加工の対象となる個人情報		保険契約者の属性データ、保険契約に関する情報、健診データ、健康増進プログラムに関する情報
匿名加工情報の利活用目的		生命保険会社では、保険契約者が健診データやライフログ（運動結果等）の提出をアプリ等で行うと、その結果に応じた便益の提供により健康増進を促すプログラムを提供している。今後、プログラム参加者向けにさらに付加価値の高い健康管理と健康増進のプログラムを提供していくことを目的として、健診データ等を匿名加工を行い、外部研究機関に第三者提供し共同研究を実施している。
匿名加工に 用いた手法	属性データ	年齢、生年月日、性別はk-匿名化をベースとした加工。住所は市町村単位までに加工し、母数が少なく匿名性が確保できない地域は削除。職種と年収については、加工前のデータがいくつかの区分に分類されたデータであるため、年収については加工なし、職種については該当者数が少ない職種を「その他」に加工している。顧客IDについては、ハッシュ関数による変換をして、別IDに置換え。
	保険契約に関する 情報	保険種類は加工なし。払込保険料は千円単位に置換。またトップコーディング、ボトムコーディングにより外れ値を処理。
	健診データ	検査値は、外見（身長、体重等）に関する情報については、外れ値を処理（トップコーディング、ボトムコーディング）。
	健康増進プログラム に関する情報	ライフログ（歩数、運動時心拍数等）、ポイント獲得状況は加工なし。
匿名加工情報の提供方法		対象データ群を暗号化した上で外部記憶媒体（USB等）に保存し手交。

## 事例 2 医療DB事業者による医療データの利活用事例

医療DB事業者が、医療機関にてレセプト（診療報酬明細書）のデータやDPC<sup>1</sup>（Diagnosis Procedure Combination）のデータを基に匿名加工されたデータの第三者提供を受けている。



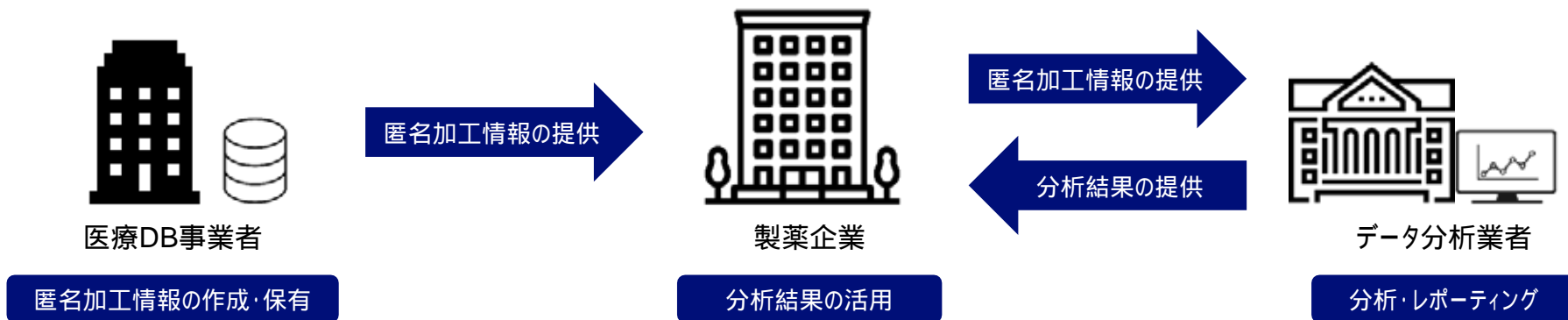
匿名加工の対象となる個人情報		レセプトデータやDPCデータに含まれる属性情報・医療情報
匿名加工情報の利活用目的		医療機関における薬剤の処方実態データ（レセプトデータの一部）を入退院に係るデータ（DPCデータの一部）と匿名加工情報とした上でデータベースを構築し、医療DB事業者は薬剤の効用や副作用の分析し、製薬企業に対して提供している。
匿名加工に用いた手法	属性情報	氏名と電話番号は削除。生年月日は生年月に加工したデータを受領し入院時年齢に変換したうえで、100歳以上のデータは一律「100歳以上」に変換。郵便番号は下4桁を削除。各種保険証に関する情報は、保険者番号（健康保険事業の各運営主体を指す番号）のみに変換。性別のみそのまま利用。
	医療情報	傷病名は傷病名コードを受領し、保有する傷病名マスタを当て込み名称を再定義。処置情報と薬剤名は加工なし <sup>2</sup> 。
匿名加工情報の提供方法		医療DB事業者が運用管理するサーバからのダウンロード、提供先が運用管理するサーバへのアップロード、外部記録媒体を送付。

1 急性期病院における入院時医療の包括払い制度のもとで収集される診療情報の全国統一データのこと

2 ケースによっては、加工処理が必要となる場合もあることに留意が必要

### 事例3 製薬企業による医療データの利活用事例

医療DB事業者が作成した匿名加工情報の提供を受け、データ分析業者に第三者提供したのち、データ分析結果を薬剤の安全性評価等に活用している。

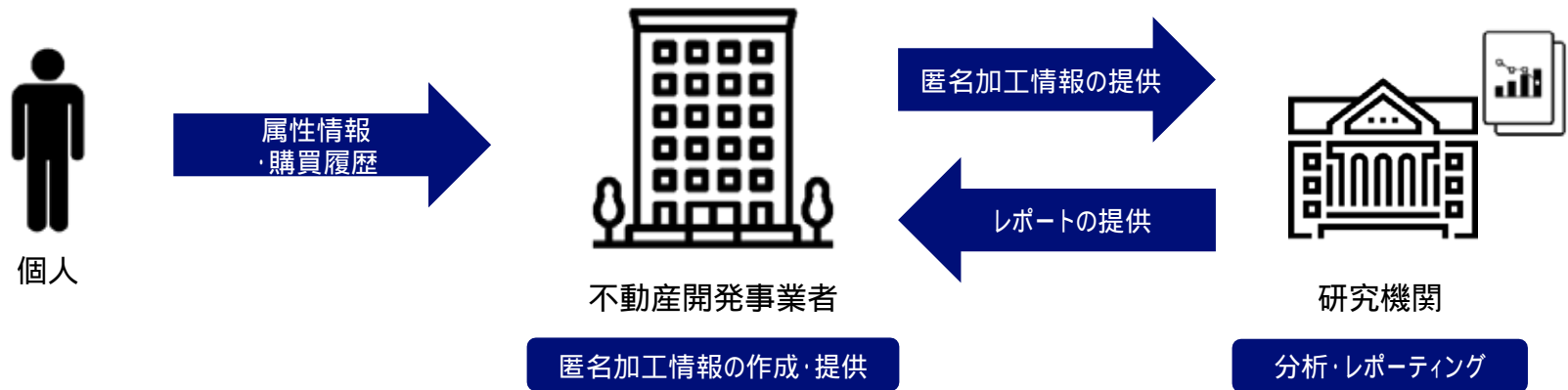


匿名加工の対象となる個人情報		レセプトデータやDPCデータに含まれる属性情報・医療情報
匿名加工情報の利活用目的		医療DB事業者が作成した匿名加工情報の提供を受け、データ分析業者に第三者提供したのち、データ分析結果を薬剤の安全性評価等に活用している。
匿名加工に用いた手法	属性情報	氏名と電話番号は削除。生年月日は生年月日に加工したデータを受領し入院時年齢に変換したうえで、100歳以上のデータは一律「100歳以上」に変換。性別、身長、体重は加工なし。
	医療情報	傷病名は傷病名コードを受領し、保有する傷病名マスタを当て込み名称を再定義。臨床検査結果データは一部の病院から提供されたデータのみ単位を調整。処置情報と薬剤名は加工なし。
匿名加工情報の提供方法		USB（パスワードによる管理）、共有のサーバへのアップロード、ハードコピー（DVDディスク）のうちいずれかの方法で提供。

ケースによっては、加工処理が必要となる場合もあることに留意が必要

## 事例 4 不動産開発事業者によるポイントカードデータの利活用事例

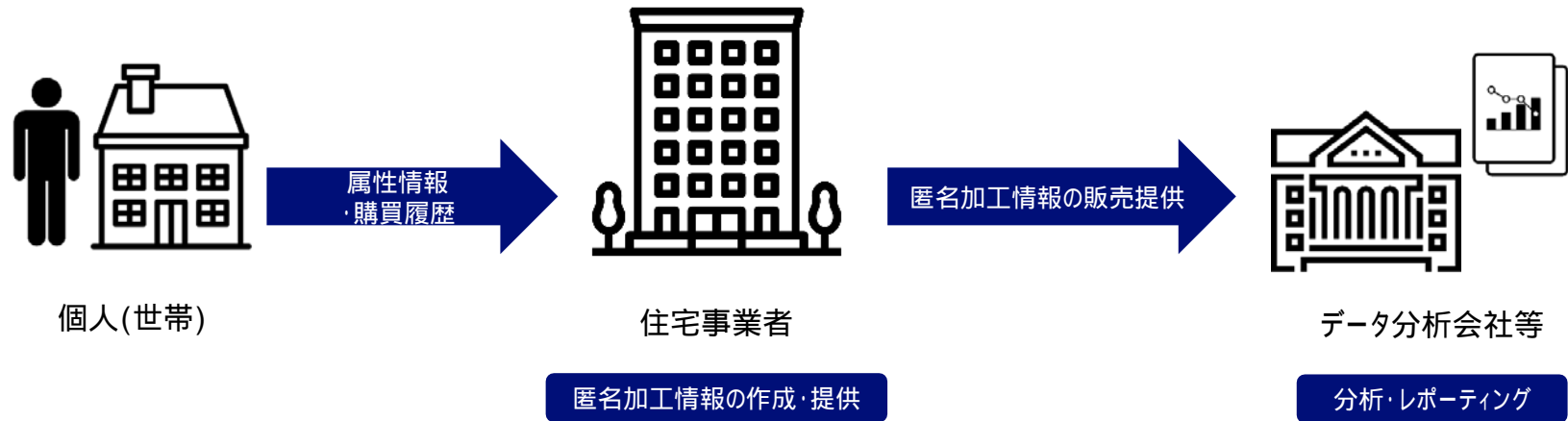
n 不動産開発事業者が地域限定で発行しているポイントカードの登録情報や利用履歴データを匿名加工し、研究機関に第三者提供している。



匿名加工の対象となる個人情報		ポイントカードの登録情報や利用履歴データ
匿名加工情報の利活用目的		不動産開発事業者が地域限定で発行しているポイントカードの登録情報や利用履歴データを匿名加工し、研究機関に第三者提供。研究機関ではポイントカードの匿名加工情報と、大手SNSにおける、ポイントカードが利用されているエリアに関する不特定多数の投稿データを組み合わせて、SNSを用いたキャンペーンによる販促効果の分析を行っている。
匿名加工に用いた手法	属性情報	氏名は削除。生年月日は年齢に変換。住所は都道府県単位に変換。性別、保有ポイント数はそのまま利用。
	利用履歴	ポイントカードを利用した店舗名は飲食店等の店舗種別に加工作、利用日時は時間帯別に加工作。商業施設名、購入金額は加工作なし。
匿名加工情報の提供方法		電子ファイルの交付により提供。

## 事例5 住宅事業者による電力データの提供事例

n 住宅事業者が自社の契約住宅から取得したHEMS<sup>1</sup>(Home Energy Management System) データを匿名加工し、データ分析会社等の第三者に販売提供している。



匿名加工の対象となる個人情報		HEMSから取得した、属性情報・履歴情報
匿名加工情報の利活用目的		データ分析会社等は、受領データに含まれる消費電力等の電力に関するデータから、消費電力の予測等の分析を行っている。その際、匿名加工情報には含まれない、日照量等の統計データと組み合わせて分析することも考えられる。
匿名加工に用いた手法	属性情報	表示器IDはハッシュ関数による変換をして別IDに置換え。郵便番号は下4桁を削除。住宅面積は4区分(100㎡未満/100～120㎡未満/120～140㎡未満/140㎡以上)に置換え。家族人数は4区分(1人/2人/3人/4人以上)に置換え。太陽光発電容量は4区分(3kW未満/3～4kW未満/4～5kW未満/5kW以上)に置換え。分岐ブレーカ名は内部で定めた手順に従って加工。給湯器種別のみそのまま利用。
	履歴情報	消費電力量と発電量は極めて大きい値の表示器の情報を削除。買電量と売電量は加工なし <sup>2</sup> 。
匿名加工情報の提供方法		データファイルを暗号化した上で、暗号化通信、外部記憶媒体またはサーバーへのアップロードのうちいずれかの方法で提供。

1 家庭で使う電力等の使用量の確認や自動制御によって、電力を節約するシステムのこと

2 本事例では「加工なし」だが、丸め処理またはトップコーディングが推奨される事例もある